

坂本城

坂本城を考
える会会報

発行責任者
藤本 一也
大津市雄琴
2丁目9-22

城址公園 清掃活動参加

令和五年八月三日(土)、
下阪本市民センターにおい
て、第十七回総会が会員参
加のもと開催された。

令和四年度 事業報告

総会では河村会長の挨拶
の後、藤本一也議長を選出
して、令和四年度事業報告
と決算報告、令和五年度事
業計画案と予算案、及び役
員案が提案され、全ての議
案が承認決定された。

1. 観光ガイドの実施



○役員を中心
に当番を設け、坂
本城址公園に駐
在し、四月から
一二月まで実施
した。近畿各府
県を中心に、全
国各地から来ら
れ、約1060
人にガイドを行
い、好評であっ
た。併せて御城
印札を販売した。
2. 勉強会等の
実施
○毎月一回役員
会を開き、事業
の企画・情報交
換等を行う。

「光秀と坂本城」 紙芝居好演

総会と講演会の合間に、藤
本一也氏による「光秀と坂本
城」の紙芝居が実演され、好
評であった。

第17回 坂本城を考える会総会



ガイド大好評 一〇〇〇人超

○下阪本小学校六年生に講
演会の実施○比叡山中学生
などに坂本城址公園の見学
会を実施

1. 観光ガイドの実施

○研修旅行の実施。(岐阜
城と明智城跡)
3. ○下阪本地域との連携
を図り、坂本城址公園の清
掃活動や花植え作業に参加
4. その他の活動
○ホームページの更新
○会報の発行

令和五年度 事業計画

○土・日・休日の公園ガイ
ド(個人・団体)を実施。
○御城印札を業者に依頼し
て販売する。
2. 下阪本地域との連携を
強化。○行事に積極的に参
加する。○下阪本文化協会
と連携強化を図り、講演会
を企画実施する。○坂本城
址公園の清掃活動及び花植
え作業に参加する。
3. 調査と勉強会
○役員会を毎月開催し、坂
本地域の歴史等の研修を行
う。○総会時に講演会を実
施する。○研修旅行を実施
する。
4. 継続活動
○会報を発行する。○ホー
ムページで情報発信する。
○会員の募集拡大を図る。



「坂本城の築城前後の坂本」
 近年の発掘調査の成果より
 大津市文化財保護課 西中久典氏

沿い、現在ギン
 エンス研修セ
 ンターの辺り
 ということが
 わかっています。
 二の丸・
 三の丸につい
 てはどこまで
 広がっていた
 のか、確実な
 ことはわかっ

坂本城の築城前後の坂本

近年の発掘調査の成果より
 大津市文化財保護課 西中久典氏

総会の後、大津市文化財保護課の西中久典氏を招き、記念講演会が開催されました。会場がほぼ満席となるほど盛況でした。西中氏の解説で、中世から発展を遂げてきた坂本の歴史について、新たな発見・認識を持

たれた方も多かったのではないのでしょうか。

中世、室町時代の坂本は、比叡山の門前町（上坂本）と、京都の物流の入り口の湊町（下坂本・当時は坂の字を使用）の二つの特長を持つ、当時関西でも有数の大都市でした。

範囲はあくまで推測されたものになります。

近年、下坂本では多くの発掘調査が行われており、西中氏は実際に発掘調査に携わられてこられ、今回の講演は発掘成果から中世の坂本の復元を試みた興味深い内容でした。

講演の要旨

平成二八年度、平成三〇年度、令和元年度、令和四年度と四度の下坂本小学校の敷地拡張工事や宅地造成工事に伴う発掘調査です。

遺物については、①水晶玉・玉砥石、②木簡、③青磁香炉・白磁梅瓶・将棋の駒、等が出土しており、①からは職人の存在、②からは物資の集積地としての位

ていませ
 ん。坂本
 城の縄張
 図に書か
 れている
 二の丸・
 三の丸の
 置付け、③からは富裕層の存在が想定できます。文献史料では知られていない湊町坂本の繁栄が、考古学的発掘成果からも裏付けられたことになりました。

遺構については、礎石や溝跡、石組井戸が検出されており、並び方や形状から道路への接し方が推測され、そこから当時の道路の形状、町割りが想定することができま

旧街道だけでなく、ちまっとした畔道が中世から続く可能性がある等、口マンを感じさせます。

調査の結果から、松ノ馬場通りより南側の広大な範囲に町割りが行われていた可能性があるとのことです。ただその遺物・遺構は一五世紀後半から一六世紀前半、つまり坂本築城前の短期間のものが主で、それ以前・以後のものはほとんど見られません。残念ながら、坂本城三の丸と想定されていた場所からは、城に関わるような遺



物・遺構は見つからなかった。坂本城の縄張図も修正する必要があるのかもしれない。発掘調査は現在も各所で続いており、今後も坂本城につながる発掘成果に期待したいと思います。

講演会の資料については当会ホームページでも公開していきますので、そちらも御覧ください。

（文責 東山 政司）

光秀公は佐目
 (多賀町)出身
 齋藤道三公
 十九代 高橋道則氏



七月九日に多賀町中央公民館「多賀結いの森」大会議室で開催された講演会に、城址公園ガイド担当有志八名で参加してきました。
 この講演会は、齋藤道三

公 十九代 高橋道則氏の「幼いころ覚えさせられた我が家の口伝では、光秀公は佐目出身と聞いている」と題して開催されました。
 今回の講演では齋藤道三

どを実物や写真にて披露していただき、驚ろばなしの二時間でした。

公の時代より口伝と受け継がれた物語や、有名武将の鎧や刀などを実物や写真にて披露していただき、驚ろばなしの二時間でした。

口伝によると、光秀の父の名は『高木平兵衛道義』母は『妻木家』であること、光秀の幼名は『多羅(たから)』とのことでした。

高木家、多加木家は齋藤道三公ゆかりの家系であることが口伝により知ることができました。

今まで、戦国時代勝者により敗者の歴史が



役員紹介

歪曲され、パズルのピースがバラバラにされていたこと。光秀の人物となりなど、歴史の真実が一つ一つなぎ合わさっていくような、感覚を覚えた興味ある講演でした
 (文責 石丸 学)

会長 河村益孝

会員募集にご協力を！

ボランティアガイドの充実が求められています。どなたかご紹介いただければ、会の説明に伺います。よろしくお願ひします。

会長 河村 益孝 070-5507-7350
 事務局 山本 正史 090-1671-1236

- 副会長 恒岡善博
 幹事 事務局 山本正史
 幹事 会計 森 茂樹
 幹事 広報 藤本一也
 幹事 調査研究 美内志郎
 幹事 地域連携 山岡和則
 幹事 普及啓発 石丸 学
 幹事 普及啓発 北木 茂
 幹事 普及啓発 東山政司
 監事 成宮律子
 監事 奥村多栄子
 顧問 馬淵直樹・吉水真彦
 顧問 中井均

清洲城天守閣と 小牧山城址 バス研修に参加を！

10月21日(土)

と き 出 発
 JR比叡山坂本駅 8:00
 下阪本支所前 8:05
 JR大津駅裁判所前 8:20

帰 着
 JR比叡山坂本駅 17:20頃

参加費
 8,000円(昼食付き)

申し込み
 先着25人

会 長 河村 益孝
 070-5507-7350

事務局 山本 正史
 090-1671-1236

(諸般の事情により変更もあります)

と名乗る
 北海さん
 親子でし
 た。彼らの住ま
 いは西教寺近くとの
 ことです。

現在は、『坂本
 桔梗隊』と称し、
 坂本城址公園のガ
 イドとして、月に
 一度は『甲冑おも
 てなし』活動に來
 ていただくように
 なりました。

光秀がつないだ
 素敵なご縁に感謝
 しております

城址公園で一昨年前よ
 り甲冑武者姿の親子が、
 ガイド活動に華を添えて
 くださっております。

彼らは数年前よりフリー
 で滋賀県内各地の史跡等
 で、史跡に合わせたコス

特に活動拠点にされて
 おられるのは、佐目十兵
 衛会の拠点、多賀町佐目
 の十二相神社近くにある

プレで『おもてなし』活
 動をされておられるそう
 です。

「十兵衛屋敷」
 です。

二年前の夏、
 坂本城のガイド
 担当有主を訪れ、
 『明智光秀多賀
 出身説』の口伝
 にまつわるお話
 を興味深くお聞
 きする機会があ
 りました。

その時に紹介さ
 れたのが『十左
 衛門と小十兵衛』



会費納入のお願い！



ボランティアガイドの 皆さんです

猪飼 徹	石丸 学	北木 茂	笹井貫二
辻 榮子	津田睦美	恒岡善博	成宮律子
東山政司	北海浩司	松山武志	美内志郎
森 茂樹	山岡和則	山本正史	

